



## 翡翠(カワセミ)



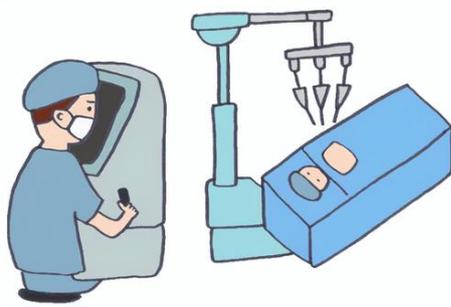
週末の午後に老化予防と気分転換に、いたち川沿いをジョギングします。川沿いにある水辺の公園の 1 つに、よく(確立は 40%程度)カワセミに会うポイントがあり、出会えたときはふと、“しんどかったけど今日は走ってきてよかった”と満足感にひたってしばらく眺めています。

ご存じのように、翡翠は四季を通して水辺で暮らし、魚類や昆虫などを水中に飛び込んで捕食する、体長約 17cm の小型の鳥で、コバルトブルーの背と橙色の腹部が特徴で、「溪流の宝石」「飛ぶ宝石」と呼ばれるほど美しい鳥です。その美しい姿や行動から、名前にはさまざまな良い意味が込められています。狙った獲物はすべて捕らえることから、目標達成や願いが叶う縁起の良い鳥とされ、豊かさを引き寄せる能力の象徴でもあり、スピリチュアルな世界では幸運の象徴とされており、コバルトブルーの羽は、平和と安定、そして純粹さや清らかな心の象徴とされています。出会えた日は自分もなんとなくホットし、穏やかこころもちになれます。皆さんもイタチ川沿いで観察してみてください。

さて、2024 年 5 月より手術支援ロボット・ダビンチを導入しました。胃癌、大腸・直腸癌、前立腺がんの治療に取り入れました。導入当初は、ハード面や運用システムなどの問題もあり、件数は少なめでしたが徐々にふえ、昨年 12 月までに 200 件となりました。多くの患者さんにロボット支援の手術を提供できるようになりました。

ロボット手術は繊細で正確な手術が可能のため、血管や神経損傷のリスクも低くなり、患者さんの身体的負担や術後疼痛が減り、早期回復・早期退院につながっています。

今後も、多くの患者さんへ最新の医療技術の提供と優しい医療の提供を追求していきたいと思っています。



副院長 渡邊 透

## <地域で支える横浜栄共済病院がん診療の新たな一歩

### — 看護の力で、自分らしさを守る —>



#### ●神奈川県がん診療連携指定病院として

2025年4月、当院は「神奈川県がん診療連携指定病院」に認定され、大きな節目の年となりました。これは、当院におけるがんの診断から治療、そしてその後のフォローアップに至るまで、質の高い医療を安定して提供できる体制が整っていることを示すものです。がん診療は、医療技術の進歩により、長く付き合いながら自分らしく生きていくための治療へと変わりつつあります。今回の認定を受け、私たちは地域のがん診療の拠点として、これまで以上に責任を持って皆様の人生に寄り添っていく決意を新たにしています。

#### ●がん治療とともに看護があります

がん治療においては、適切な薬剤の使用や最新の技術を活用し、身体の機能を維持していくことが極めて重要です。そして、その治療を支える大きな柱となるのが、私たち看護師による「全人的なケア」です。がんの告知を受けた際の戸惑い、治療に伴う体調の変化、そして退院後の生活に対する不安。病気に向き合う過程では、身体的な苦痛だけでなく、精神的な負担や生活上の課題が多く生じます。私たちは、医療処置を確実に行うことはもちろん、患者様が抱える不安や思いを誠実に受け止め、共に歩む存在でありたいと考えています。

#### ●専門チームで支える安心の体制

当院には、がん看護の分野において、専門資格を持つ看護師が在籍しています。私たちは、医師や他の専門職種と緊密に連携し、患者さん一人ひとりの価値観やクオリティ・オブ・ライフを共に検討いたします。例えば、仕事との両立、ご家庭での役割の維持、大切にされている趣味の継続など、日常をあきらめないための具体的な支援を共に考えていきたいと思っています。技術がどれほど進化しても、医療の根幹にあるのは人と人との対話です。皆様が「この病院であれば安心してがん治療を任せられる」と信頼していただけるよう、私たちは常に質の高い看護を目指して、実践してまいります。

#### ●がん相談支援センターにお気軽にご相談ください

がんに関することやこれからの生活に不安を感じていらっしゃるのであれば、決して一人で抱え込まないでください。外来や病棟の看護師、あるいは「がん相談支援センター」の窓口まで、いつでもお気軽にお声掛けください。私たちは、皆様が「自分らしく生きる」ことを、看護の立場から全力でサポートしてまいります。皆さまに足を運んでいただけるよう、お待ちしております。



看護部 がん看護専門看護師 佐伯香織

# 「前立腺がん治療の新しい選択肢



## — ダヴィンチ手術について —

前立腺がんは、近年日本でも増加している男性のがんの一つですが、早期に発見し、適切な治療を行うことで、長期にわたり良好な生活を送ることが可能な病気です。当院では、前立腺がん治療の質をさらに高めるため、**手術支援ロボット「ダヴィンチ」を用いた前立腺摘除術**を積極的に行っています。

ダヴィンチ手術の最大の特長は、**高精細な 3D 映像と手ぶれのない精密な操作**が可能な点です。前立腺は骨盤の奥深くに位置し、神経や血管が密集した非常に繊細な場所にあります。ダヴィンチを用いることで、従来よりも正確に前立腺を摘出し、必要な構造を温存することが可能となり、**出血量の減少、術後の痛みの軽減、回復の早さ**といったメリットが期待できます。

また、術後の生活の質に大きく関わる**尿失禁の早期改善**の点でも、ダヴィンチ手術は有利とされています。患者さんからは、「入院期間が短く、早く日常生活に戻れた」「体への負担が少なく安心して治療を受けられた」といった声も多く寄せられています。当院では、泌尿器科専門医がチームで診療にあたり、術前検査から手術、術後フォローまで一貫した体制でサポートしています。ダヴィンチ手術が適しているかどうかは、がんの進行度や年齢、全身状態、ご希望などを総合的に判断したうえで、患者さんと十分に相談しながら決定します。手術だけでなく、放射線治療や薬物療法など、他の治療選択肢についても丁寧に説明し、納得のいく治療を選んでいただくことを大切にしています。

前立腺がんは、初期には自覚症状が乏しいことが多く、血液検査（PSA 検査）によって発見されることが少なくありません。「まだ症状がないから大丈夫」と思わず、気になることがあれば早めにご相談ください。早期発見・早期治療が、体への負担を抑えた治療につながります。

横浜栄共済病院 泌尿器科では、**最新の医療技術と確かな専門性**をもとに、患者さんが安心して治療に臨める環境づくりを心がけています。前立腺がん治療について不安や疑問があれば、外来主治医と納得がいくまで相談していきましょう。

泌尿器科部長 長島 政純

# 守ろう。自分のカラダ 脳ドックご案内



脳の病気は、症状がないまま進行します

ご高齢の方はもちろん高血圧や糖尿病  
動脈硬化などの危険因子がある方はMRIを  
使った脳ドックを受けることをおすすめ  
します。

税込 **38,500** 円

人間ドック併用の場合 税込 33,000 円

## 脳血管 コース

## 物忘れ コース

55歳以上推奨

### 共通検査項目

#### 頭部 MRI

脳に異常な変化がないか観察します。

何がわかるの？

…とても細い血管が詰まった状態である**微小な脳梗塞**といった虚血性変化がないか（これらは大きな脳梗塞や認知症の原因になることがあります。）や、脳腫瘍や微小な出血も観察します。

#### 頭部 MRA

脳の動脈（頭蓋内動脈）の状態を観察します。

何がわかるの？

…脳を栄養する動脈に、**狭窄や動脈瘤**がないか。また、動脈硬化や**血管奇形**による血管の走行に異常がないかも観察します。

#### 頸部 MRA

脳につながる頸部の動脈（頸動脈と椎骨動脈）を観察します。

何がわかるの？

…動脈硬化による狭窄を観察します。  
所見がある場合は脳への血行が阻害され、進行すると重篤な脳卒中を招くリスクがあります。

#### ブイエスラド VSRAD

脳の萎縮の度合いを観察します。

何がわかるの？

…脳の海馬（かいば）および海馬傍回（かいばぼうかい）と呼ばれる場所の萎縮度を解析することによって、アルツハイマー型認知症の度合いを知ることができます。  
最終的には問診等の所見と併せて、医師によって判定されます。

脳ドックは、毎週月・火曜日の午後に実施しています。（予約制）

【ご予約・お問合せ】健康医学センター ☎045-895-8370（平日 14:00~16:00）



本紙に関するご意見ご感想がありましたらお聞かせください。  
〒247-8581 横浜市栄区桂町 132 番地 横浜栄共済病院 まちあい室係  
電話 0570-012-171（ナビダイヤル） FAX 045-895-8351  
当院の診療案内はホームページ（QRコードより）でご確認ください。



病院敷地内は  
全面禁煙です

ご協力お願いいたします